

「ながの産業支援ネット」連携推進会議

長野県産業労働部施策について (産業技術課)



[長野県は「SDGs未来都市」です]

長野県

産業労働部 産業技術課 技術振興係

主査 小田切 康博

長野県産業労働部施策（産業技術課）

- 航 空 機：航空宇宙産業クラスター形成事業
- 医療機器：信州医療機器事業化促進・グローバル展開事業
- 環 境：ゼロカーボン技術事業化促進事業
カーボン排出量可視化・削減支援事業
- AI・IoT：DXソリューション提案事業
- 研究開発等支援のための補助金

【航空機】航空宇宙産業クラスター形成事業



しあわせ信州

【目的】

「長野県航空機産業振興ビジョン（H28.5策定）」及び「長野県における航空機産業振興の当面の対応方針（R2.11決定）」に基づき、航空機産業に係る社会環境の変化等を踏まえ、関係機関と一丸となって「アジアの航空機システム拠点」の形成を図る。

【事業内容】

- 県内産業支援機関等とともに、**NAGANO航空宇宙産業クラスターネット**を設立
- 長野県産業振興機構に航空機分野のコーディネータを2名配置し、技術セミナーや規格（JIS Q 9100等）講習会等を開催することにより、県内企業等の参入を支援
- 県内企業等の航空機産業に関する社内体制整備や、人材育成の講習会への参加を補助
人材育成 補助率：1/2 補助上限額：10万円
体制整備 補助率：1/2 補助上限額：50万円
- 工業技術総合センターと県内産業支援機関が連携し、県内企業による航空機システムの技術開発を促進し、エアラインやMRO（整備・補修・オーバーホール）等への技術提案を支援
- 県内企業等の航空機システム等に係る技術開発を支援
補助率：1/2 補助上限額：200万円



【目的】

「医療機器産業振興ビジョン（H31.3策定）」に基づき、医療機器の開発から販路拡大までの取組を一貫支援し、県内企業の医療機器産業への参入促進と事業拡大を図る。

【事業内容】

- 県内企業による医療機器の開発から販路拡大までの取引を、コーディネーターとアドバイザーが一貫支援し、医療機器産業への参入拡大と事業拡大を推進
- 信州大学と連携して医療機器産業の参入に必要な知識を学べる場を提供し、ベンチャースタートアップの創出を支援
- 県内に事業所を有する企業やスタートアップが行う、医療機器の試作開発、P O C、販路開拓の取組（販路開拓のみを実施する事業は除く）への補助金により支援
補助率：1/2 補助上限額：500万円
- 国内外の医療機器開発企業やスタートアップ企業との技術マッチングを通じた、県内ものづくり企業との連携支援



医療現場の視察による
ニーズ把握



＜マッチング支援事例＞
医療的ケア児等用搬送器具の開発

【目的】

「長野県ゼロカーボン戦略(R3.6策定)」の実現に向け、県内製造業による技術開発を通じたグリーンイノベーションの創出と、カーボン排出量の削減を両輪で進めることにより、グリーン分野の産業振興を図る。

【事業内容】

- 技術開発プロジェクトの組成及び伴走支援
研究会を設置・運営し、技術的課題の調査研究等を通じて、新たな研究開発プロジェクトを創出や、産産・産学連携等をコーディネート支援
- 県内企業が行う試作開発に対し、必要な経費の一部を補助金により支援
補助上限額1,000万円、補助率1/2以内
補助上限額2,000万円、補助率2/3以内（CO2総排出量の削減が特に認められる案件）
- 戦略系コンサルティングファームによる事業戦略の策定支援
- カーボン排出量可視化・削減支援事業（次ページ参照）
 - ・ 県内企業がLCAの観点からカーボン排出量を可視化する取組を支援
 - ・ 可視化した排出量を工程改善や製品改良等により削減する取組を支援

【目的】

「長野県ゼロカーボン戦略」に掲げる「温室効果ガス正味排出量 6 割減(2030年度)」に向けて、県内製造業への支援を通じ、サプライチェーン全体のCO₂排出量の削減を図る

【事業内容】

■ カーボン排出量の可視化支援

- ・工技センター職員及び外部専門家が県内企業のデータに基づきカーボン排出量を L C A の観点から算定し、可視化

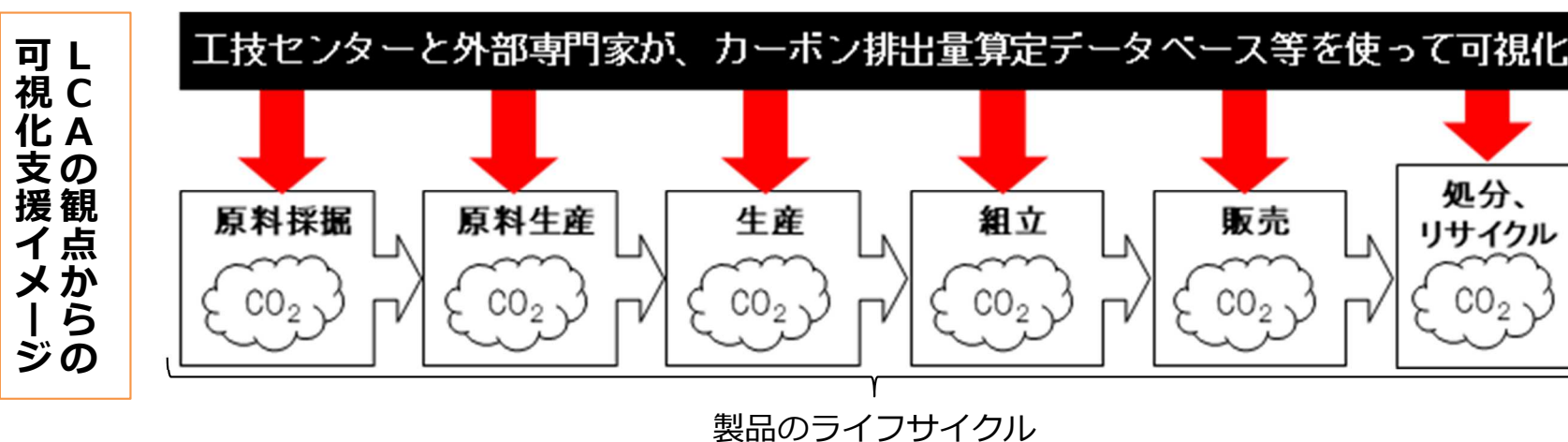
■ 普及啓発

- ・カーボン排出量の削減に関するセミナーの開催
- ・カーボン排出量削減等の取組事例を広く普及するための成果発表会の開催 他

■ カーボン排出量の削減支援

- ・カーボン排出量削減のための取組や構想検討支援
- ・構想実現に向けた設備導入等の計画策定や資金獲得等を支援

※LCA : Life Cycle Assessment
製品やサービスごとのライフサイクル
全体の環境負荷を数値化し、定量的に評価



【AI・IoT】DXソリューション提案事業

【目的】

県内企業による、県内の特色ある産業とAI・IoT等の優れた先端技術を組み合わせた製品開発や、DXによる生産性向上等の取組を促進する。

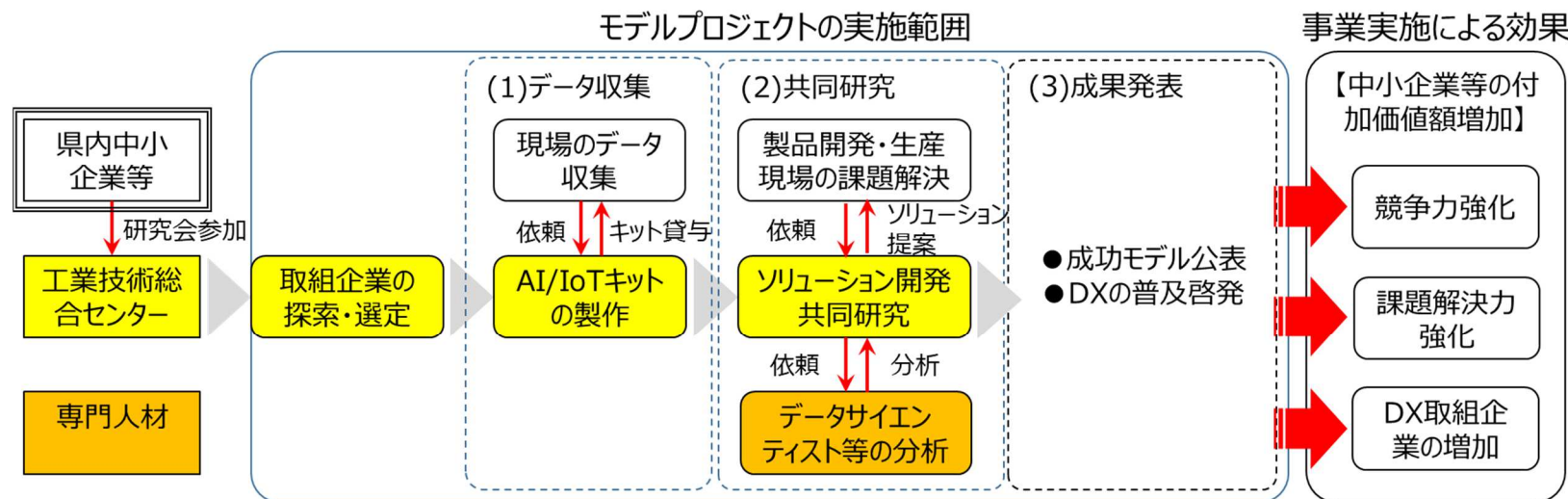
【事業内容】

■ データを活用した製品開発・生産現場DX

工業技術総合センターがデータサイエンティスト等と連携し、データの収集及びデータを活用した共同研究により製品開発・生産現場のDXに資するソリューションを提案

■ IoT等活用による生産現場改善活動への支援

専門家（信州ものづくり生産革新インストラクター）を企業に派遣し、IoT等を利用した生産現場の改善・課題解決を支援



県内企業の皆様にご活用いただける補助事業一覧

分野	補助事業	支援規模	対象経費
医療	ヘルステック関連機器 開発・スタートアップ 成長支援事業	500万円/4件程度 (補助率1/2以内)	ヘルステック関連機器の試作開発、POC (概念実証)、販路開拓等(販路開拓 のみを実施する事業は除く)に要する経費 (設備備品費、原材料費、委託費等)
航空機	航空機部品品質 保証力等強化事業	10万円(または50万 円)/4件程度 (補助率1/2以内)	航空機産業人材育成に係る講習会への参 加費、県内事業所の体制整備に係るコン サル費用等
	航空機システム等 研究開発支援事業	200万円/3件程度 (補助率1/2以内)	航空機産業の新たなニーズに対応する製品 や航空機システムの開発に要する経費 (設備備品費、消耗品費、謝金、等)
環境・ エネルギー	ゼロカーボン技術 事業化支援事業	1,000万円/3件程度 (補助率1/2以内) 特別枠※ 2,000万円/1件程度 (補助率2/3以内)	ゼロカーボン関連技術開発に係る経費 (設備備品費、謝金、委託費等)

※特別枠「ゼロチャレンジ型」…CO₂削減効果が従来品に比べ著しく高い案件を対象

ご清聴ありがとうございました。



2050ゼロカーボンを目指す長野県のシンボルマークです